

2017 年 1 月 24 日
株式会社 ディー・ディー・エス
www.dds.co.jp

「医療 IT ソリューション」出展のお知らせ ～医療情報システムの二要素認証導入ニーズに貢献～

指紋認証を始めとした様々なセキュリティ・ソリューションを提供する株式会社ディー・ディー・エス（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：三吉野 健滋、以下、DDS）は、来る 2 月 15 日（水）、16 日（木）、17 日（金）に開催されるメディカルジャパン大阪「第 2 回医療 IT ソリューション展」（主催：リード エグジビション ジャパン株式会社）に、多要素認証ソリューション「EVE MA」、二要素認証ソリューション「EVE FA」、指紋認証ソリューション「EVE FA Standalone Edition」、FIDO をベースとした生体認証基盤「magatama プラットフォーム」を出展いたします。

厚生労働省は、情報システムへのアクセスを正当な利用者のみに限定するため、情報システム利用者の識別と認証の機能を持つよう、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」で提示しています。これを受け医療機関は情報セキュリティ対策を改善する必要に迫られており、その中でもセキュリティや利便性の観点から望ましいとされている生体認証を用いた二要素認証導入ニーズが高まっています。

DDS が出展する「EVE MA」および「EVE FA」は医療機関への導入実績も豊富で、ブース内では、指紋認証、顔動画認証、静脈認証、IC カード認証およびパスワードの任意な組み合わせによる二要素認証ソリューションの認証精度・スピードを体感していただけます。

また、医療分野でも利用が拡大しているモバイルデバイス向けには、医療システムログインに生体認証を利用できる「magatama プラットフォーム」を活用した FIDO 認証基盤をご紹介します。

お抱えの課題に対して最適なソリューションをご紹介しますので、下記サイトよりお申し込みの上、DDS ブース（小間番号 19-001）へ是非お立ち寄りください。

■医療 IT ソリューション開催概要

開催日程：2017 年 2 月 15 日（水）～17 日（金）10:00～18:00（最終日のみ 17:00 終了）

会場：インテックス大阪〒559-0034 大阪市住之江区南港北 1-5-102

ブース位置：19-001

アクセス：コスモスクエア駅より徒歩約 9 分（西ゲートまでの循環バスあり）

トレードセンター前駅より徒歩約 8 分

中ふ頭駅より徒歩約 5 分

主催：リード エグジビション ジャパン株式会社

参加方法：主催者 Web サイトから事前登録（無料）を行ってください。

<http://www.medical-it.jp/>

■展示製品

○多要素認証統合プラットフォーム「EVE MA」

指紋、顔、静脈、IC カード、パスワード等を組み合わせた認証で情報漏洩を防止。

○二要素認証プラットフォーム「EVE FA」

指紋や IC カード、パスワードによる単一認証の他、それらを組み合わせた二要素認証に対応。

○指紋認証プラットフォーム「EVE FA Standalone Edition」

指紋認証と Windows パスワードによる二要素認証に対応。ネットワークにつなぐことのできない PC 環境の二要素認証に最適。

○magatama プラットフォーム

FIDO ベースでパスワードレスを実現する生体認証プラットフォーム。

《株式会社ディー・ディー・エスについて》

当社は、指紋認証ソリューションのリーディングカンパニーとして創業以来、産学連携による技術開発に積極的に取り組んでおります。多様化する情報セキュリティ・ソリューション・ニーズに対応可能な「多要素認証プラットフォーム EVE MA」および「指紋認証ソリューション EVE FA」をはじめとする情報セキュリティ製品の開発・販売を行っております。

2014 年 4 月、オンライン認証の標準化団体である FIDO (Fast IDentity Online) アライアンスに、国内企業として初めて加入。2015 年 10 月には、FIDO 認定製品である指紋認証デバイス “magatama™” を発表し、本人認証の世界を広げる新しい認証サービスの普及に努めております。

《本件に関するお問い合わせ先》

株式会社ディー・ディー・エス
バイオ営業部 (TEL: 03-3272-7900)
Email: sales@dds.co.jp

・プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

・プレスリリースに掲載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、プレスリリースにおける計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください